

〜地域共生社会の実現を目指して〜



真庭市社会福祉協議会 躬



行



祉課題は増加しています。 りましたが、概ね計画通りに事業が進んでいる状況であります。こ の問題が山積しています。 れも市民の皆様のご支援とご協力の賜であります。 られたこととお慶び申し上げます。 響もあって、社会的孤立、貧困家庭の増加、虐待など地域における福 こ支援とご協力をいただき心から感謝とお礼を申し上げます。 希薄化は進み、加えて長期化する新型コロナウィルス感染症の影しかしながら、少子高齢化の急激な進行や地域・家庭のつながり さらにいつ発生するかもわからない自然災害への対応など、多く 旧年中は、本会の地域福祉事業や介護事業の推進に対し、温 昨年も新型コロナウイルス感染症が収束しない中での一 民の皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えにな 年あけましておめでとうございます。

か

ら支え合う「地域共生社会の実現」を推進することが重要です。 め、地域住民の一人一人が自分たちの共通の問題としてとらえ、自 現在、真庭市が積極的に取り組んでおられますSDGsの推 このように多様化、深刻化する生活課題やニーズに対応するた

積極果敢に事業活動を展開して参ります。 連携のもと、力強いご協力とご支援をいただきながら、役職員一 や、本会が理念として掲げています「すべての市民が、安心して暮ら せる地域社会の実現」を目指し、真庭市や各種団体、関係者の皆様と 同

げます。 どうぞ本年もより一層のご支援とご協力をよろしくお願い申

最後に皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年の

実際の

がよくわ

の声が聞かれまし 支援活動

る講演だった」「現地で行われて思いやる気持ちの大切さがわか来場された方からは、「相手を

実施されました。

活動を紹介したパネル展示など根共同募金コーナー、AMDAの者作業所等による販売や赤い羽その他、協賛団体の市内障がい

第2部での記念講演の様

八

東

中

和

Ш

上

受賞者の皆様

おめでとう

る講演が行われました。

(ダ) 看護師 長谷奈苗さんによ

特定非営利法人AMDA(ア

フイナ避難者支援活動」と題し

ク

( 美 甘 山 世

原

開 7月19日(1 催されました。 (土)、勝 凹真庭市社会福祉士(土)、勝山文化セン 大ン

第1部の式典では、多年にわた20名の参加がありました。 祉協議会長から、また、老人クラ人27名と3団体が真庭市社会福り地域福祉活動に功労された個第1部の式典では、多年にわた 第2部の記念講演では、「ウから表彰されました。 を目指して毎年行われており、福 が真庭市シニアクラブ の運営に貢献された個人11名 して暮らせる地域社会の実現」 この大会は「すべての 連合会長

式典での表彰式の様子

(落合) 北 房

小千脇中三杉島北井向稲岡村今片梶石菱青前吉 椋香田谷船村村井手井田 松石山原原川木田田 充八哲雅光惠昭正利美文観秀喜博邦信正治明克 重身信夫子子一忠加夫栄男文明雄夫野子善己

### 社会福品 祉 大会表彰

敬称略順不同

民生委員・児童委員功労

(湯原)美甘 (落合)岡田

二ツ木サロンまんさく宗吉元気会

真庭市 ・シニアクラブ

美甘 (久世) 湯 勝 Щ 片柴仲山山小谷富松上梶山田島本根 慎本坂本山谷 富利菊豊秀啓郁榮美貢繁 夫男江子子司雄 義 美 美

### 北 房





- プホー

ム高瀬

(久世第二保育園) 藤田 清美 木山こども園 明子 明美

祉

協議

会長表彰

# ボランティア個人・団体表彰

# (勝山) いきサロン畑ヶ中

㈱ミヤタライフサー

ビス

香典返し

(八東支所)

香典返し

多曽田

勇

(上水田

篤志寄付)

植山木本

一(蒜山上長田博敏(蒜山中福田

香典返し)

角田

) (蒜山中福田

香典返し

(真庭市役所北房振興局)

※相談は無料です。予約は必要ありません。

久世(真庭市役所本庁舎)

恒子(五 名 義晴(宮 地

香典返し

(落合支所)

中

一典返.

池山山清近田崎平友藤

香典返し 香典返し 香典返し 香典返し 香典返し)

香典返し

【北房支所】

広和

(上水田

香典返し

晋吾(上中津井

亡河部

辰夫

河部

節子

薫子(大阪

府

[典返し)

下森千恵子(下中津井

香 香典返し

|典返し)

# 皆さまの善意が福祉活動に活かされています

たべものステーション事業寄付者

受賞

元主任児

元 童 委 員

# 三意銀行 【敬称略·受付順】

※真庭市社協への個人からの寄付は税額控除対象となります。

須田

け

## 寄付金 + 月三十日〆

七十万円

河 所

島 眞砂子 香典返し 香典返し 香 忌 香典返し 忌 一典返. 明け 明 け

硯 文則 (落合垂水 悦之(上河内宗徳(上河内 香典返. 忌 [典返し)

【勝山支所】 明 け

照久(月 和男(本 和男 (百里里里鄉鄉) 香典返し) 典返 明 け

中小藤西村森島尾 照久(月 組組 香典返. 香典返-忌 忌 明 明 け) 明() けし

I典返し)

三船 頭応 [湯原支所] 幹也 智智一邦晴泉泉(月勝月) 3 (湯原温泉) 田田田田 香典返し)忌明け) 香典返し) 明 け

の予定)

26日(木) 12日(木)

25日(水)

6日(金)

19日(木) 13日(金)

(川上支所)

小椋

公昭 (蒜児福田 明子 (蒜山西茅部 男 (蒜山東茅部 香典返し) 香典返し

※秘密は固く守られます。

どちらの相談所 でも相談可能 9時~12時 です。

電話(0867)42-1005 FAX (0867) 42 - 2263

### 何ケアサポートふくしま (医) 福寿会 【敬称略】 【敬称略】 令和4年 度 河本医院(下河内 特別会員 11月30日子) (1月30日子)

### 島ませら 昭 子 こ 樣

# (湯原)

きっかけは?

地域で活動を行いました。 おら「主任児童委員になって もらえないか」と声をかけて ればと思い引き受けさせて れだきました。 平成25年から「主任児童委員になって から「主任児童委員になって から「主任児童委員になって から「主任児童委員になって から「主任児童委員になって おいただきました。

されていましたか?

の前で見守りを兼ねたあいる。 かる日、小学校の校門の前で見守りを兼ねたるいさで先生が児童たちにあいさで先生が児童たちにあいさで先生が児童たちにあいさうしたらいいか考えました。 さのいき つ前しっ の顔を覚えてもらうにはど と考え、まず子供たちに自分 らない人も多くいるのでは、主任児童委員の活動を知

教えてください。

り活動をされています。て多くの方が登校時の見守民生委員の方をはじめとし民生委員の方をはじめとし

いきたいです。

私も主任児童委員は今回
はたいきたいです。 てはた回

思います。また、このような活動を続めて、家族にも感謝の気持ちあってのことだと思いますを忘れないようにしたいとをでれないような活動を続きた、このような活動を続きた、このような活動を続きた。このような活動を続

紹介 民生委員児童委員功労真庭市社会福祉協議会長表彰

行ってどうでしたか?毎日あいさつ活動を

最初は児童たちも私を見

えてもらい、元気に挨拶をしを続けていくうちに顔を覚う顔をしていましたが、活動て、この人は誰だろう?とい 活動も行いやすくなりましやすくなり、主任児童委員のやったことで、学校にも行きまた、先生とも顔見知りに えるようになりました。 てくれたり、手を振ってもら

謝の言葉をもらったときるときに卒業生全員から

は感す

やすくなり

とても嬉しかったです。

### **、みんなでニュースポーツ体験**

### ボッチャ交流会を開催!

川上地域から こんにちは!



11月26日(土)、川上コミュニティーセンターで川上地区社協主催の「ウォーキングしてボッチャをしよう!」が開催され、川上地域の親子やグループホーム蒜山の利用者など19名の参加がありました。

「ボッチャ」は赤や青のボールを投げ、白い的にどれだけ近づけられるかを競うスポーツで、パラリンピック公式種目にもなりました。川上地区社協では昨年、ボッチャを購入してサロンなど集いの場に貸出しをしています。

この日は、真庭スポーツ推進委員3名に講師で来ていただきました。

最初にストレッチをして室内をウォーキングした後はいよいよボッチャの体験です。「レモン」「ショートケーキ」、「りん」「いちごパフェ」と名付けた4チームに分かれて一通りルールの説明と体験をした後はトーナメント方式で試合をしました。

試合の結果、優勝は「レモン」チーム!優勝の瞬間は「やったー!」と歓声が上がりました。

参加した人からは「楽しかった。またやって みたい」「友達に教えてあげたい」と帰り際に感 想をいただきました。川上地区社協ではこれか らも色々な交流を通じて福祉の輪が広がるよ うに活動をしていきます。



高齢者から児童まで、様々な世代で一緒に盛り上がりました

### 活動紹介

# 真庭市ボランティア ・・連絡協議会・・

真庭市ボランティア連絡協議会は、ボランティア同士のつながりをつくり、交流・情報交換そして学びの場として、市内ボランティア活動の推進を目的に活動しています。

現在9のボランティアグループ、27のふれあい・いきいきサロンが加入し、交流会や研修会の開催、広報啓発活動などを行っています。

12月15日(木)、久世公民館で真庭市ボランティア連絡協議会の交流会を開催しました。

この交流会は真庭市内で活動するボランティアの交流を通して、ボランティア活動のさらなる推進と活性化を図ることを目的としており、協議会加入団体から43名が参加しました。

真庭市地域包括支援センター清水亮佑理学療法士を講師に、サロンや地域活動で実践できる体操と健康づくりについて学びました。



加入団体の活動紹介冊子を作成しました。 加入する団体の活動内容や活動場所・時間、会員数などを紹介しています。

冊子は社会福祉協議会本所·各支所で配布 しています。

活動紹介冊子

広報担当の つぶやき

新しい年を迎えると、年齢を重ねていてもワクワクしますね。我が家の子どもたちも、お年 玉の使いみちを考えながらワクワクしているようで、羨ましく思います。

